

(臨床研究に関するお知らせ)

有田市立病院で心臓リハビリテーションを施行された方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。ここにご案内するのは、入院時のビタミンB1欠乏症の合併は離床遅延・入院期間延長予測に有用かを検討する臨床研究(既存試料・情報のみを用いて実施する研究)で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。対象となる患者さんに新たな費用のご負担をお願いするものではなく、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払わせて頂きます。

1. 研究課題名

心不全患者におけるビタミンB1欠乏症の合併は離床遅延・入院期間延長予測に有用か

2. 研究の目的

- 心臓リハビリテーションを施行する患者さんで、入院時の VitB1 欠乏症が入院中の離床遅延・入院期間延長、退院後の転帰、外来での ADL 低下に及ぼす影響を検討することを目的としています。

3. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

- 心不全に対する心臓リハビリテーションを施行され、入院時に血液検査でビタミン B1 を測定している患者さん

(2) 利用させて頂く情報

- 臨床背景因子、心臓リハビリテーション前後の血液尿検査、心エコー図、CPX に関する情報、胸部 X 線検査、離床に要した期間、入院期間、退院後の転帰、心不全増悪の有無についての情報です。

(3) 方法

- 上記情報を診療記録を元に調査いたします。

4. 個人情報の取扱い

- 利用する情報からは患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。研究終了後の情報は、終了から 5 年、論文等の発表から 3 年間保存し、その後廃棄させていただきます。

5. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

- 臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。ご希望があれば、他の患者さんの個人情報等の保護、および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますので、お申し出下さい。

6. 研究資金・研究機関の研究に係る利益相反、および個人の収益等について

特記すべき事項はありません。

7. 問い合わせ先

有田市立病院 循環器科

研究担当者：森本順子、奈良岡隆也

TEL：0737-82-2151、 FAX：0737-82-5154